

この事実を見よ

一九六〇年六月十五日、日本人民にとって永久に忘れ得ぬ日となるであろう。支配階級に対する闘いの方法を、きわめて初歩的形態ではあるが、そして主として学生の手によってであるが、日本人民が始めて学んだ日なのだ。六月十五日の闘いは、全学連の歴史に輝かしい記録をささみつけたが、単に「全学連の歴史にのみ」と認められべき日ではない。やがては、数百万、数千万の労働

者階級を怒濤のような闘いに巻き込まずにはおかない、そうした闘いの展望を切り開いた闘いの日なのだ。安保改定という支配階級の陰謀に、民主主義を破壊した岸自民党政府に、学生がいかに憤激し、いかに闘ったか、そして、支配階級の組織された憲兵、警察官がいかに暴虐な手をふるおろしたか、以下はその闘いの記録である。

五月十九日も終らぬころ、岸内閣は、社会党議員を警備隊の暴力で、国会から追い出し、会期延長と共に、一帯に新安保条約を審議本会議で議決した。国会の調りには、数千万の学生、労働者が社会、生、別冊者が抗議を、自民党議員は彼らの自民党の暴挙を一切知らずとしなかつた。

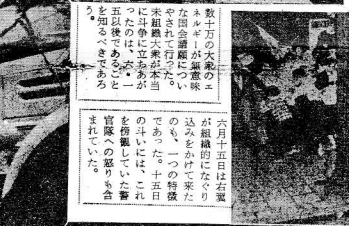
六月十五日、午後四時、国会に集結し方々の学生が、安保改定に対する、破壊された民主主義に對する怒りは、国会前大通りと集結して行つた。



日本社会党



学生の怒りは激しかった。門はすでに破られた。パトロールのトラックも何台かひき出された。5月20日以後、独裁者と警官によって占拠されていた国会は、この瞬間、人民大衆の手にとりもどされたのだ。国会と人民をへだてていた鉄条網と警官とトラックの壁は次の瞬間やもられた。



右方の警官の警棒が、その下にいる学生の頭上にのりつけてきた。学生は驚き、怒り、はたして世は、この瞬間、人民大衆の手にとりもどされたのだ。国会と人民をへだてていた鉄条網と警官とトラックの壁は次の瞬間やもられた。



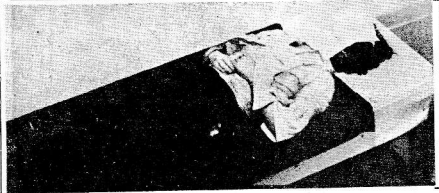
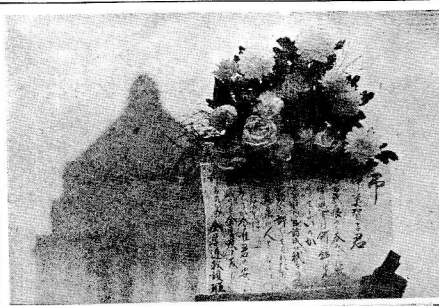
警察は警棒と馬、11号のあびたこの血塗、学生はトナリトナリにのりつけられた。この瞬間、学生は驚き、怒り、はたして世は、この瞬間、人民大衆の手にとりもどされたのだ。国会と人民をへだてていた鉄条網と警官とトラックの壁は次の瞬間やもられた。

警官隊におどろかされた。怒りにも、警官は、11号のあびたこの血塗、学生はトナリトナリにのりつけられた。この瞬間、学生は驚き、怒り、はたして世は、この瞬間、人民大衆の手にとりもどされたのだ。国会と人民をへだてていた鉄条網と警官とトラックの壁は次の瞬間やもられた。



こうして負傷者の数はとまたなかつた。重傷七人、重傷十名、軽傷が五百名に上る学生が、脚を断られ、指をぶられ、病院にかつぎまされた。しかし、警官の手にはわたらなかつた。平気で受けつけ、長い間こうしてはつておかれたのだ。

十六日、朝の国会正門。「押連警子君」君万歳の旗を呑みこに歌る。学生の怒りは更に勢先を向けてよいか。今少し警官諸氏がわれわれの言葉を聞きしめてくれたら君を東京の人としなくともよかつたのではなからうか。今君の墓らかなる涙り金子友と共に祈るのみ。全学連放送」

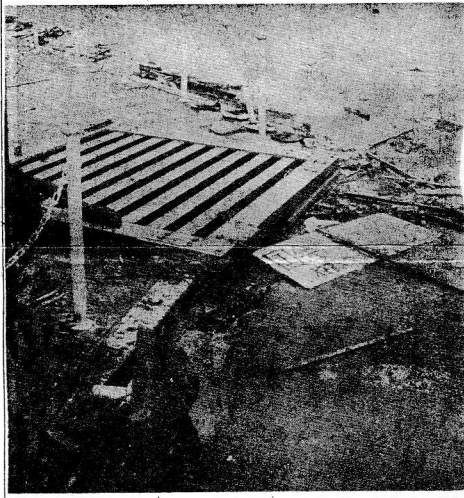


警察病院に運ばれた梅さんの脚



血を流して警官に抗議する新聞記者。血にうた警官は、地さかなくなり、血を流すところにつけた。

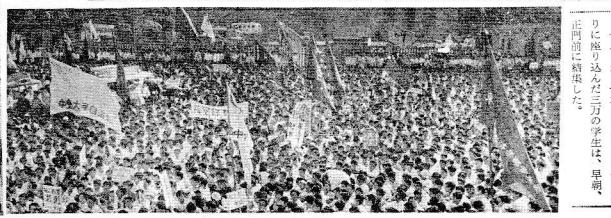
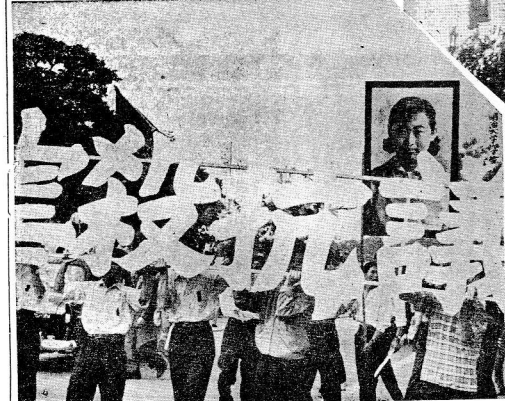
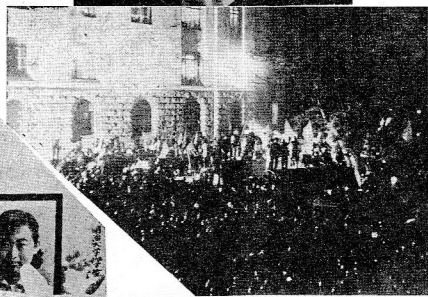
頭上高くふりあげられた警棒。こうして次々に頭が打られて行た。



警察病院に運ばれた学生を受け取った学生。十八日に開かれた東大回廊警察



被災の一環が明けた。警官のくつ、ブーツ、ド、引きはがされた帽子。すべてが家門を叩き、運る人々の心をほげしく刺した。



十八日から十九日にかけて西金の四り、振り込んだ万の学生は、早朝、正門に集りた。

全国から続々

激電

「なき樺美智子さんに捧ぐ」
全学連各組各支部各同人部
全学連各組各支部各同人部
全学連各組各支部各同人部

帝国主義を打倒せよ、

世界学生から続々激電

「口先だけでなく、」
「口先だけでなく、」
「口先だけでなく、」
「口先だけでなく、」

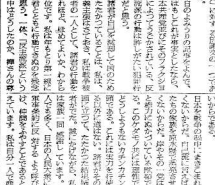
新学闘へ

勇敢な行動を 熱烈に支持す

中日舞踏芸術会

「勇敢な行動を熱烈に支持す」
「勇敢な行動を熱烈に支持す」
「勇敢な行動を熱烈に支持す」

学連葬行なわれる十三日



許しがたい犯罪行為、

反主流に非難の手紙殺到

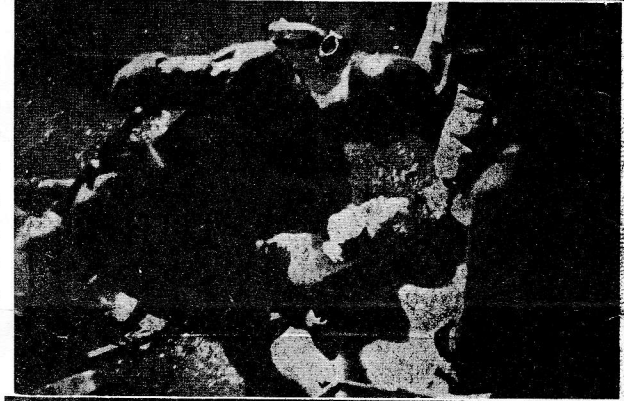
6.15カンパ問題

「許しがたい犯罪行為、反主流に非難の手紙殺到」
「許しがたい犯罪行為、反主流に非難の手紙殺到」
「許しがたい犯罪行為、反主流に非難の手紙殺到」

救援カンパの呼びかけ

「救援カンパの呼びかけ」
「救援カンパの呼びかけ」
「救援カンパの呼びかけ」

もえあがるドラック



乱打する警衛隊

勇闘者七名九暴行

国会境内抗議集会

もえあがるドラック